

事業所名

高島市カンガルー教室

支援プログラム

作成日

R7

年

1月

30日

法人（事業所）理念	高島市のこどもとその家族が、笑顔で自分らしく安心して暮らせるように、こども一人一人の成長にあわせた関わりを共に考えます					
支援方針	<p>*その子らしい成長発達を尊重し、“やってみたい”という気持ちを大事にしながら、こどもの姿に合わせた関わりを行います。</p> <p>*1対1の関わりの中で、こどもの姿や保護者の気持ちを受け止め、共にこどもをよりよく理解し、自信を持って子育てに取り組めることを大切にします。</p> <p>*保護者同士の話し合いを通して、悩みと向き合ったり、ホッと一息ついたりしながら、保護者が自分らしい子育てを目指せるように支えます。</p> <p>*保護者や園と連携して、こどもの姿を共有し、こどもも保護者も地域の中で自分らしくありのままに暮らせるように支えます。</p>					
営業時間	8時	30分	17時	15分	送迎実施の有無	あり <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/>
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	見通しをもって過ごすことができるように、一日の流れを提示し活動を提供します。 基本的な生活習慣の自立に向け、発達に合わせた方法や援助で身のまわりのことに取り組めるように支援します。 未就園児は家庭と連携しながら食事について指導をおこないます。				
	運動・感覚	発達状況や発達特性を踏まえて、持っている力を十分に発揮できるよう粗大運動、手先を使った遊び、感覚遊び等を設定します。 遊びを通して自ら挑戦する姿を大事にし、運動機能の発達を支援します。				
	認知・行動	発達特性を尊重し、児が興味を示すことを大事にして、やってみようと思えるように遊びを組み立てます。 児の発達に合わせた活動を取り入れ、「できた」「またしてみよう」と思えるように働きかけ、わかる力を育てます。				
	言語 コミュニケーション	発達に応じた表出手段から思いをくみとり、それらに動作や言葉を添えて応じ、伝えたい思いを膨らませたり、伝わった実感が持てるように関わります。 特性に合わせて必要であれば、写真や絵カード等を用いてコミュニケーションを図ります。				
	人間関係 社会性	大人と1対1で関わることで対人関係や社会性の基礎となる信頼関係を築き、友達に気持ちを向けていけるように支援します。 活動の始まりや終わりを意識したり、簡単なルールや遊びの決まりを守ったりする機会をつくります。				
家族支援	定期的な面談するなど、子育てに関する相談に対し、保護者に寄り添い支援します。 療育での児の姿について共有できるように、指導員との懇談をおこないます。 保護者同士がつながり、情報交換や話し合いをするグループカウンセリングをおこないます。 先輩保護者とつながる機会や講演会など、保護者を対象にした研修会を実施します。					
地域支援・地域連携	園訪問を行い、園での姿を把握し担任と支援内容の共有をします。 保護者の同意を得た上で、相談支援専門員や利用している訪問看護、医療機関等と連携します。					
移行支援	就園先と連携し、就園後の生活が円滑に送れるように支援します。 療育終了児について、その後の支援先（園、地域、他事業所等）に支援経過や課題などについて引継ぎをおこないます。					
職員の質の向上	滋賀県障害児地域療育連絡協議会をはじめ、各種研修を受講します。 受講した専門研修の伝達や個々のケースに関するケース検討などを行います。 県派遣の作業療法士、理学療法士、言語聴覚士による専門的指導を受け、日々の療育での支援に活かします。 OJT機能の充実に活用できるようにします。					
主な行事等	入所式・修了式・家族参観・保護者研修会・避難訓練・歯科保健指導・医療相談					